

名和内科・巢南リハビリセンター 広報誌「清」

SAYA

2022 JANUARY Vol.5



岐阜清流病院 広報誌「清」

SAYA

2022 JANUARY Vol.5



COVID-19から生まれた 新たなチーム力

今回の対談は、岐阜大学病院の医学系研究科感染症寄附講座特任教授の手塚教授と、岐阜清流病院の臨床検査課で技師長を務めている森さゆりさんをお招きして、「COVID-19から生まれた新たなチーム力」をテーマにお話を聞かせていただきます。

——岐阜県に感染症寄附講座が設立された目的や活動内容について

森 初めまして。岐阜清流病院の森と申します。

手塚 初めまして。岐阜大学の手塚と申します。よろしくお願ひします。

森 よろしくお願ひします。早速ですが、岐阜県の感染症寄附講座の目的と活動内容についてお話を聞かせていただけますか？

手塚 わかりました。今回のコロナ禍では、未知の感染症に対して、情報不足や医療体制の逼迫などいくつかの問題が浮き彫りになりました。そのため感染症に関わる医療従事者を増やそうという動きに繋がっています。岐阜県では、

古田知事の指示で、若い医者や臨床検査技師を中心とした人材育成を促進するための感染症の専門講座を開こうという動きになり、岐阜大学に感染症寄附講座が設置されました。そこに今回、私が着任させていただいたという経緯です。今後私は岐阜清流病院にお邪魔することになります。森さんたちとも一緒に頑張って、医療関係者の更なるレベルアップに繋がれたら良いなと思っています。

森 はい、是非よろしくお願ひします。先生がお見えになることで院内の感染対策もさらにパワーアップするのかなと思っております。

——新型コロナウイルスと臨床検査課の関りについて

手塚 岐阜清流病院では、インフルエンザの抗原検査を技師さんが行っておられると聞きました。いつ頃から行われているのですか？

森 当院では2年ほど前から、臨床検査技師が厚生労働省の指定講習会を受講してインフルエンザの鼻咽頭検体採取ができる体制を整えま

した。医師が患者さんを診て、インフルエンザの疑いがあれば、すぐに臨床検査技師が検体採取をして検査を行うという手順で、検査後30分くらいで結果が出ます。

手塚 それはすごいですね。インフルエンザの検査は、検査する人や、検体を運ぶ人など色々問題があつて、検査結果を出すのが遅くなりがちですが、岐阜清流病院では臨床検査技師の協力でその辺りのロスが解消されたのですか。

森 はい(笑)

手塚 なるほど。岐阜清流病院にはそうしたベースがちゃんとあつたからこそ、新型コロナウイルスの検査も技師さん達が行えたということですね。

森 そうなんです。新型コロナウイルスの患者さんに対しては、新設された検査室の中で、検査室の中からは、型コロナの患者さんに対しては、もっとチームとして関わりたいという思いが強くなりました。もちろん不安はありましたが、先にお話ししたように、当院では既にインフルエンザの鼻咽頭の検体採取は臨床検

供できればと考えています。そして最後に、これが一番大きいと思いますが、やはり感染症についての専門的な知識を系統だてて医療従事者の皆さんにお伝えしたいと考えています。

森 感染症という各論的な部分のお話を聞くことはあるのですが、なかなか全体像がつかみ辛く、現場に落としこめない部分がありますよね。

手塚 そうなんです。ですから、実際の症例で困られているものがあれば一緒に患者さんを診させていただきながら、臨床の現場でどのように考えて、患者さんの感染症を診断したらいいのか、そここそ検査をどのように(臨床検査技師に)お願ひしたらいいのか、治療はどうしたらいいのか、そうした新しい情報をお話と一言よりはできるだけ提供させていただく姿勢で臨みたいと思います。

森 感染症は本当に扱う幅が広くて、患者さんの症状やそれに合わせた検査もどんどん新しいものが増えていきますから、手塚先生に現場でお話を伺えるのは心強いですね。

手塚 ありがとうございます。岐阜清流病院の特色のチームの一員として私も是非協力させていただきたいと思

新型コロナの患者さんに対してチームとして関わりたい。



岐阜清流病院
臨床検査課 技師長
森 さゆり
mori sayuri

名古屋衛生技術短期大学(藤田保健衛生短期大学)卒。医療法人社団 誠広会 平野総合病院 臨床検査課に入職。
2018年4月 医療法人清光会 岐阜清流病院 臨床検査課 技師長。岐阜県臨床検査技師会 前副会長。医療経営士2級。

対談の様子は動画でもご覧いただけます



手塚 検査体制の早期構築だけでなく、患者さんに寄り添った体制の維持など本当にしっかりとされています。私もこれから岐阜清流病院にお伺いすることになりますが、すごくやる気が出ます。

森 ありがとうございます。(嬉)

——岐阜清流病院で手塚先生が予定されている活動や目標について

森 岐阜清流病院では、このコロナ禍を通して、様々な職種がチームで動きだし、お互いに労いながら、また学び合いながら医療にかかわる体制が出来てきました。そこに更に専門家である手塚先生に来ていただけるのは非常に心強いものを感じます。手塚先生は、岐阜清流病院で今後どのような活動をされる予定ですか？

手塚 そうですね。私のように外部から来た人間が別の視点でみれば、院内で行われている当たり前のことをもう一度見直すきっかけになると思うので、感染症対策の質を維持するためにまず、そういう面で貢献したいと思っています。それから、これは具体的な話になりませんが、微生物検査の在り方とか、新しい検査の手法、そして感染症対策に加えて感染症診療についても専門家の立場から情報提

供できればと考えています。そして最後に、これが一番大きいと思いますが、やはり感染症についての専門的な知識を系統だてて医療従事者の皆さんにお伝えしたいと考えています。

森 感染症という各論的な部分のお話を聞くことはあるのですが、なかなか全体像がつかみ辛く、現場に落としこめない部分がありますよね。

手塚 そうなんです。ですから、実際の症例で困られているものがあれば一緒に患者さんを診させていただきながら、臨床の現場でどのように考えて、患者さんの感染症を診断したらいいのか、そここそ検査をどのように(臨床検査技師に)お願ひしたらいいのか、治療はどうしたらいいのか、そうした新しい情報をお話と一言よりはできるだけ提供させていただく姿勢で臨みたいと思います。

森 感染症は本当に扱う幅が広くて、患者さんの症状やそれに合わせた検査もどんどん新しいものが増えていきますから、手塚先生に現場でお話を伺えるのは心強いですね。

手塚 ありがとうございます。岐阜清流病院の特色のチームの一員として私も是非協力させていただきたいと思



岐阜大学大学院医学系研究科
感染症寄附講座 特任教授
手塚 宜行
tetsuka nobuyuki

平成19年4月 岐阜県総合医療センター 初期研修医。平成21年4月 岐阜県総合医療センター小児科 後期研修医。平成25年4月 国立成育医療研究センター 感染症科 フェロー。平成27年4月 名古屋大学医学部附属病院中央感染制御部 医員。令和元年 名古屋大学医学部附属病院中央感染制御部 病院助教。令和3年8月 岐阜大学大学院医学系研究科 感染症寄附講座 特任教授。

岐阜清流病院の
チームの一員として
是非協力していききたい。

TEAM SEIKOUKAI

清光会グループで活躍中のスタッフを紹介します！



慢性呼吸器疾患看護認定看護師

長期にわたる療養生活での自己効力感を支え、呼吸器疾患特有の心身の苦痛を緩和することで安定期、増悪期、終末期における慢性呼吸器疾患患者さんが安心できる生活、療養環境等のサポートをしています。

特定行為に係る看護師

医師の直接指示または手順書に基づいて判断し特定の医療行為を実施できることにより、患者さんの状態に合わせたタイムリーな対応ができ、治療と生活の両面から異常の早期発見・早期介入にて重症化予防、早期回復に繋がっています。患者さん、ご家族の声を大切にし、医療、看護の質の向上を図り生活習慣病のコントロールや改善が図れるよう取り組んでいきたいと思ひます。

取得している特定行為

- 経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
- 侵襲的陽圧換気の設定変更・麻酔器も含む
- 非侵襲的陽圧換気の設定変更
- 人工呼吸器管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
- 人工呼吸器からの離脱
- 気管カニューレ交換
- 直接動脈穿刺法による採血
- 橈骨動脈ラインの確保
- 末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入(PICC)

院内での取り組み

患者さんの呼吸困難感がないか？酸素療法、人工呼吸器で使用するマスクについてスキントラブルなど問題が生じていないか確認し適宜対応しています。睡眠時無呼吸症候群の患者さんには自宅での使用状況

等が管理できるシステムを利用し、患者さんの状態に応じて支援しています。在宅酸素導入の評価、継続的に在宅での人工呼吸療法の管理が必要な場合は、特定看護師として医師の包括的指示のもと直接的動脈穿刺を実施し、在宅酸素導入の可否、人工呼吸器の設定等実施しています。またスタッフへも適宜情報の共有を図り患者さんがその人らしく、安心且つ安全に入院生活からスムーズに在宅療養に移行でき療養生活を送ることができるように指導しています。末梢静脈点滴実施の困難、経口から食事摂取が困難な場合、医師の直接的指示のもと超音波検査診断装置を使用し末梢型中心静脈注射用カテーテル(PICC)を挿入しています。

やりがい

認定看護師として特定行為を実践し医師、多職種との連携を図り、患者さんの生活や社会的背景を考慮した治療の提案、病状の改善、治療および生活指導が可能になり治療と生活の両面からアプローチすることで質の高い医療・看護をタイムリーに実践が可能になりやりがいを感じています。

今後の目標

特定行為が実施できる認定看護師として特定行為が主体ではなく、認定看護師の専門性を活かし臨床推論を用いて特定行為を含むタイムリーな対応で、質の高い医療、看護を提供する必要があります。医学的視点と看護学的視点を融合した新しい役割の中から今以上にチーム医療が円滑に行われ、今後更に特定行為を取得し活動を進め地域医療の貢献に向けて精進します。

名和内科・巣南リハビリセンター・医療型サービス付き高齢者住宅巣南(サ高住)では、さまざまな感染症に迅速に対応し感染拡大を未然に防ぐことで、ご利用者さんの安全確保と、健康維持に努めています。今回は当施設の感染症対策の取り組みについてご紹介します。

施設全体における感染症対策活動の中心となっているのは「感染防止対策委員会」で、具体的な対策を職員に積極的に働きかけ問題解決する役割を担っています。委員会のメンバーは医師を中心に介護士・デイケア・デイサービス・サ高住・事務部・リハビリテーション部・看護師ですべての部署が在籍しているため伝達が速やかにでき、各部署の問題点も提示しやすい組織となっています。

主な活動は月1回委員会を開催して、職員の日々の健康観察や新人職員に感染対策指導を行ったかを確認し、次いで医師からの感染症の流行状況報告をもとに、問題点や対策について意見を出し合い細かに話し合います。現在は新型コロナウイルス感染症対策がメインとなっていますが、これからの時期はインフルエンザや感染性胃腸風邪が流行するため、加湿や換気など季節ごとに必要な対策指導も行っています。

過去の活動を紹介しますと、主な感染症(インフルエンザ・感染性胃腸風邪・疥癬・結核など)の知識と感染対策をまとめたマ

ニユアルを作成して、職員やご利用者さんが罹患した時に迅速に対応できるように活用しています。また、吐物や排泄物などの汚染物の正しい処理の仕方を委員がモデルとなってDVDを作成し、新人職員の指導などに用いています。

また、委員会の一大イベントとして、職員の感染症に関する意識・知識・技術の向上を図る目的で、年1回施設全体での勉強会を計画開催しています。介護職だけでなく事務部や送迎の運転手も参加し、全員にわかりやすく理解してもらえるように、講義だけではなく、スライドでクイズ形式にするなど楽しみながら参加できるような工夫をしたり、復習テストを行ったりします。また数年ごとに吐物の取り扱い・おむつ(排便)交換の仕方・喀痰の吸引の仕方・正しい手洗い方法などいくつかのブースを設けてグループ単位で実習を行っています。各自が実演する事で新人職員だけではなく経験を積んだベテランの職員も正しい手順や技術を再確認することができて大いに役立っていると好評です。しかしこの2年は新型コロナウイルス感染症流行のため全体での勉強会を開催する事ができず、部署ごとで勉強会を継続しています。

今後も委員一同で努力と工夫を凝らしながら感染症対策に取り組み、ご利用者さんやご家族の方をはじめ地域の皆さんに信頼される医療法人を目指していきたいと考えています。



2021年11月

岐阜清流病院「看護部のホームページ」がOPENしました！

11月に当院の看護部ホームページがオープンしました。各部署の紹介、教育体制、職員・先輩の声や福利厚生についてなど、すべて実際の写真を掲載し、看護師や職場の雰囲気をリアルに紹介しています。また、採用に関しても病院見学から職場体験までわかりやすく情報発信していますので、ぜひご覧ください。



患者さんに寄り添い信頼される看護を提供します。

漢方コラム

第1回 風邪には漢方だね！

記事執筆 診療部長 越路正敏先生

この時季、風邪をはじめとした呼吸器疾患の患者さんが増えます。一口に風邪と言っても、患者さんによって症状は様々です。鼻水が出る人、発熱が主な人、咳や痰が出る人、胃腸の調子が悪くなる人等々。私が医師になった頃、新米医師は先輩から風邪薬として、症状に応じた薬をいくつか教えてもらいました。風邪の患者が受診すれば、金太郎飴の如く、ほぼ同様の処方(解熱鎮痛剤、咳止め、抗ヒスタミン剤等々)。様々な症状がある時は、ええい！とばかりに総合感冒剤(PL顆粒など)を処方したものです。西洋薬は治す薬はなく、症状を抑える対症薬ばかりです。では、漢方薬って効果あるの？ ゆっくりじっくり治す薬でしょ。いいえ、風邪に処方する漢方薬は即効性です。飲んで1週間後に効きました！では意味ないですね。20年も前に、北海道大学の先生が、漢方薬と総合感冒剤あるいは解熱鎮痛剤との比較試験をしたところ、発熱がなくなるまでの時間も咳などの症状が治まるまでの時間も、漢方薬の方が優っていたことを発表しています。そもそも発熱は、体の中で免疫能をアップさせるのに有効な自然反応。これを西洋薬で無理に解熱してしまうと、反って免疫能を落としてしまうので、完治までの時間が長くなって

しまうことが分かったのです。風邪の漢方としてよく知られる葛根湯は、IL-12やインターフェロンなどの免疫系を増加させ、ウィルスの増殖を抑制することが確かめられています。このように漢方薬の効果の薬理的機序も少しずつ分かってきています。魔法の薬ではありませんが、怪しげなマヤカシ薬でもありません。西洋薬は、どのような年齢でもどのような体質でも風邪をひいている期間、同様の風邪薬を処方します。Aの病気には、Aの薬というわけです。漢方薬は、同じ症状でも、体質によって風邪薬を使い分けます。また風邪の引き始めと何日も経った時では違う薬を考慮しますので、風邪薬だけで15種類ほどあります。それは、病気を診るのではなく、その人の状態を診ているからです。風邪の時の解熱剤は、止む無しの処方です。すぐに熱が下がり、楽になった気はしますが、反って、完治までの期間を長引かせている可能性が高いのです。漢方薬は、その人の本来の免疫を助け、完治までの期間を短縮します。あくまで手助けですから、一般的に漢方薬は身体に優しいというも頷けます。



【漢方外来／越路医師】第1～4金曜日 14:00～16:00 ※完全予約制



2021年10月

地域交流施設「清流ぷらす」に森瑞穂市長がご来所！

10月7日に森和之瑞穂市長が地域交流施設『清流ぷらす』を視察訪問されました。当施設の開設目的をお伝えしたところ、深くご共感いただきました。

オープン以来『清流ぷらす』は少しずつではありますが地域の皆さんに認知され、毎日のように通われる「常連さん」もできました。集団体操(TRXエクササイズ)や自主トレーニングを続けられるうちに良い効果を感じられる方も増えております。まずは運動を中心とした「通いの場」として地域の介護予防の拠点になりたいと考えております。

今後は運動だけではなく、近隣のボランティアさんや民生委員さんたちと一緒に地域の方々が元気になれる企画を複数行っていく予定です。お楽しみに！



【住 所】瑞穂市別府1227-1(瑞穂市総合センター東へ徒歩3分)
 【TEL】058-216-6360(直通)
 【営業日】月～金曜日 ※土日休み
 【利用時間】9:00～11:30
 午後は瑞穂市介護予防事業(瑞穂市委託事業)を開催
 【利用料】1回 100円

認知症カフェ 再開しました！

毎月第2水曜日に開催していましたが緊急事態宣言の解除に伴い再開しています。みんなで集まってお話ししましょう。

【開催日】毎月第2水曜日
 【場 所】浄明寺(瑞穂市重里609)
 ※巣南リハビリセンター東側
 【参加費】100円

